

2021 年 9 月吉日

各位

一般社団法人 埼玉県作業療法士会
会長 宇田 英幸

公益社団法人 埼玉県理学療法士会
会長 南本 浩之

一般社団法人 埼玉県言語聴覚士会
会長 田尻 恵美子

2021 年度 地域包括ケアシステム研修会 オンラインナイトセミナー

「当事者とその家族の経験から学ぶ」のご案内

拝啓 時下、皆様におかれましては益々御健勝のこととお喜び申し上げます。

今年度も埼玉県作業療法士会では「地域作り、町作り、人作り」をテーマに、埼玉県理学療法士会・言語聴覚士会共催のもと、地域包括ケアシステム研修 ナイトセミナーを、下記の通り実施致します。

地域包括ケアシステムに関わるさまざまな専門職種の方々を対象に、オンラインにて開催致します。6 年目となる今年度は今までと趣向を変え、「当事者とその家族の経験から学ぶ」をテーマとしました。当事者および家族の実体験から専門職に何を求めるか、地域包括ケアシステムの中で当事者は何を感じるのか、等ご教授いただきます。多くの方々のご参加をお待ちしております。

敬具

記

1. 日程と内容

2021 年 11 月 17 日（水）

轟 浩美（とどろき ひろみ）氏 「当事者の経験から考える地域包括ケア」

略歴

- * 1962 年 東京都生まれ
- * お茶の水女子大学卒 1986 年～2015 年まで学習院幼稚園教諭
- * 胃がん患者家族会 認定 NPO 法人希望の会 現理事長
- * 一般へのがん啓発を行う『グリーンルーペプロジェクト』発起人代表
- * 患者市民参画『PPH プロジェクト』タスクフォース
- * 全国がん患者団体連合会 理事
- * 2017 年 10 月～2019 年 11 月 厚生労働省がん対策推進協議会委員
- * 日本医科大学 臨床研究審査委員会、中央倫理委員会委員
- * 厚生労働省 人生会議国民向け普及啓発事業評価委員

主な活動

2016 年がん対策基本法改正の際には、基本法に「難治、希少、小児がんへの対策」の明記を求め、積極的にロビイングを行った。結果、現がん対策推進基本計画に上記の明記のみならず、難治がんとして「スキルス胃がんへの対策」も明記された。2015 年、スキルス胃がん患者本人であった夫、轟哲也が希望の会を設立。夫の逝去と同時に、2016 年に理事長となる。国立がん研究センター他、医師の監修のもと、スキルス胃がんの冊子を作製。2019 年には全国胃がんキャラバンに挑戦。2020 年は、日本胃癌学会と共に、「動画で知る胃がんの全て」を作成し、胃がんの啓蒙、情報発信を行っている。

がんへの不安を抱く人が科学的根拠の乏しい医療に繋がってしまうことを危惧し、一般へのがん啓発として、グリーンルーペプロジェクトとしても積極的に発信をしている。2020 年のコロナ

禍もオンラインでの発信を続け、現在は『がんの不安がある人へ』という冊子、動画の作成と若い世代のがんへの啓発に着手している。

厚生労働省科研費 ePRO、臨床試験サイト作成委員会の患者側オブザーバー、JCOG（日本臨床試験グループ）胃がんグループ 患者側オブザーバー、日本胃癌学会胃癌治療ガイドライン作成に関しても意見を患者側として意見を出している。

2. 時間：19時00分～21時00分（講義90分、質疑応答20分） Zoom 開始18:30～

3. 参加形式：オンライン

Zoom（Web会議ツール）を使ったオンラインでの研修会となります。スマートフォンでの参加も可能ですが、資料の閲覧のために画面共有を行うこともありますので、PC等での参加をお勧めします。また、光回線もしくはその他の固定回線経由のwifiをおすすめ致します。なお、通信料は自己負担となりますので、ご了承ください（1時間で600MB程度）。

【注意事項】

①参加中はマイクおよびカメラを OFF にして頂きます。②研修会の録音・録画、資料の他者への譲渡はご遠慮ください。③万全を期しますが、予期せぬオンライントラブルが起りえます。万が一当日参加できなかった場合は録画した動画を後日ご覧いただくことができます。

4. 対象と定員

地域包括ケアシステムに関心・興味のある専門職または地域支援に従事する専門職の方々、または本研修テーマに興味のある障がい当事者の方々、定員150名（先着順） ※日本作業療法士協会会員は生涯教育ポイント2ポイントの対象となります

5. 参加費用

2,000円（障がい当事者は無料）

6. 参加申し込みと参加方法

① 申込みと参加費の支払い方法

下記 QRコードまたは URL から申込みサイトへアクセスし、参加費をオンラインで決済下さい

② 研修会4日前までに、研修会資料と研修会参加のために必要な Zoom のミーティング ID とパスワード、配布資料を、研修会参加申込時に記載されたメール宛にお送りいたします。送られてこない場合は、お手数ですが下記までメールで問い合わせください。

専門職の方	当事者の方
	
https://www.ot-saitama.or.jp/payment/7573/	https://business.form-mailer.jp/fms/efb5e7dd153994
申し込み締切：11月2日（金）	
※ 定員になり次第締切りますのでお早めに申し込みください	
※ 申込受付に関してメールにてご返信いたします。返信メールがない場合、お手数ですが、下記までご連絡いただければと存じます。	

「申し込み・キャンセル等に関するお問い合わせ先」

埼玉県作業療法士会地域包括ケア推進部
担当：星野、鶴ヶ崎
chiiki.saitama@gmail.com

主催：一般社団法人埼玉県作業療法士会

共催：公益社団法人埼玉県理学療法士会

一般社団法人埼玉県言語聴覚士会

詳細は[埼玉県作業療法士会](#)のホームページにて掲載されますので、ご確認ください。[Facebook](#)や[LINE](#)、[Instagram](#)、[Twitter](#)にも掲載されますので、ご確認ください。



2021年度
地域包括ケアシステム研修会
オンラインナイトセミナー

「当事者と
その**家族**の
経験から学ぶ」



とどろき ひろみ

轟 浩美 氏

「当事者の経験から
考える地域包括ケア」

日時

2021年

11月17日(水)

19:00 ~ 21:00

Zoom開始 18:30~

参加形式

オンライン

対象

- ◆ 地域包括ケアシステムに関心・興味のある専門職
または地域支援に従事する専門職の方々
- ◆ 本研修テーマに興味のある当事者の方々

定員

150名（先着順）

参加費

2,000円

（障がい当事者は無料）

詳細は **埼玉県作業療法士会** のホームページにて掲載されますのでご確認ください。
また、**Facebook** や **LINE** にも掲載されますので、ご確認ください。





轟 浩美（とどろき ひろみ）氏

- * 胃がん患者家族会 認定NPO法人希望の会 現理事長
- * 一般へのがん啓発を行う『グリーンルーペプロジェクト』
発起人代表
- * 患者市民参画『PPHプロジェクト』タスクフォース
- * 全国がん患者団体連合会 理事
- * 日本医科大学 臨床研究審査委員会，中央倫理委員会委員
- * 厚生労働省 人生会議国民向け普及啓発事業評価委員



主な活動

2015年，スキルス胃がん患者本人であった夫，轟哲也が希望の会を設立。夫の逝去と同時に，2016年に理事長となる。国立がん研究センター他，医師の監修のもと，スキルス胃がんの冊子を作製。2019年には全国胃がんキャラバンに挑戦。2020年は，日本胃癌学会と共に，「動画で知る胃がんの全て」を作成し，胃がんの啓蒙，情報発信を行っている。

2020年のコロナ禍もオンラインでの発信を続け，現在は『がんの不安がある人へ』という冊子，動画の作成と若い世代のがんへの啓発に着手している。

参加方法

研修4日前までに研修会資料，ZoomのミーティングIDとパスワード，配布資料を研修会参加申し込み時に記載されたメール宛てにお送りいたします。

申し込み

申し込み締め切り：

2021年 **11月2日**（金）

申し込み
は コチラ



▼専門職の方



<https://www.ot-saitama.or.jp/payment/7573/>

▼当事者の方



<https://business.form-mailer.jp/fms/efb5e7dd153994>

【申し込み等に関するお問い合わせ】 下記メールアドレスにお問い合わせください

埼玉県作業療法士会 地域包括ケア推進部

E-mail : chiiki.saitama@gmail.com